

兵庫県水産技術センターだより

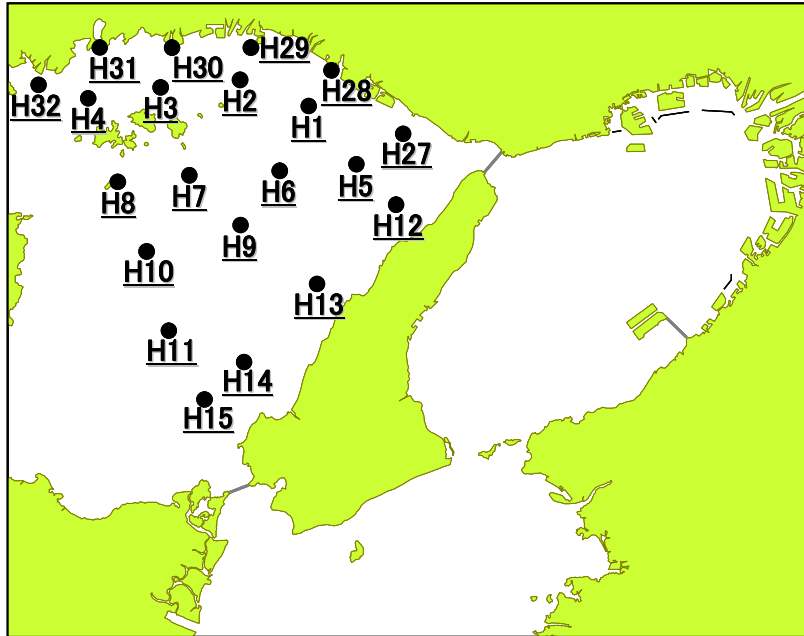
赤潮情報 AK-29-09 号 (播磨灘全域)

平成 29 年 8 月 3 日発行

8 月 2~3 日に赤潮プランクトン調査 (播磨灘全域：定期調査) を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンの出現はごくわずかでした。

- ・北部沿岸域では小型珪藻が優占していますが、有害な赤潮が発生しやすい時期ですので、引き続き、海水の着色や海色の変化にご注意願います。
- ・貝類を斃死させるヘテロカプサ・サーキュラリスカーマは確認されませんでした。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値

注意体制： 10 細胞/ml 警戒体制： 100 細胞/ml

カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制： 500 細胞/ml 警戒体制： 5,000 細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制： 50 細胞/ml 警戒体制： 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果 (海水 1 ミリットルあたりの細胞数)

※H2, H28, H30, H31 は赤潮情報 AK-29-08 号の調査データを再掲

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・カクタ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベネネロサ	コカドニウム・ボカロロリス	ヘテロカプサ・アカオ
H1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H10	0	0	0	1	0	0	0	0	0
H11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H31	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H32	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】

- ・ 次回は 8 月 7 日に定期調査 (播磨灘北部) を予定しています。調査結果がまとまり次第「赤潮情報 AK-29-10 号」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター (担当：水産環境部 大石、宮原)
Tel : 078-941-8601 Fax : 078-941-8604 Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>